# 【資料編】

●公的相談窓口の例

●リーフレット

「インターネットを安全に使うために知っておくべき四つのポイント」

○ 小学生のみなさんへ

○ 中・高生のみなさんへ

# 公的相談窓口の例

・**「セーフライン」**（http://safe-line.jp/）

一般社団法人セーファーインターネット協会

いじめ・リベンジポルノなどの削除依頼

・**法務省「インターネット人権相談窓口」** 電 話 0570-003-110

・**情報セキュリティ安心相談窓口**（http://www.ipa.go.jp/security/anshin/）

・**秋田県警察本部「サイバー犯罪 110 番」** 電 話 018-865-8110

メール cyber110_akita@police.pref.akita.jp

・**生活センター**（秋田市　アトリオン７階）電 話 018-835-0999

北部消費生活相談室（大館市　旧正札竹村ビル１階）電 話 0186-45-1040

南部消費生活相談室（横手市　平鹿地域振興局１階）電 話 0182-45-6104

・**秋田県教育庁生涯学習課** 電 話 018-860-5184

インターネットセーフティへの取り組み方、県庁出前講座等に関する相談・依頼

秋田県・秋田県教育委員会

「大人が支える！インターネットセーフティの推進」事業

**小学生のみなさんへ**

パソコン、 スマートフォン、 音楽プレーヤー、ゲーム機・・・

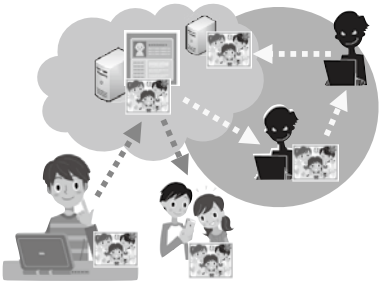
# インターネットを安全に使うために知っておくべき四つのポイント

インターネットセーフティ
PRキャラクター「うまホ」

## 1 のせた文章や写真などは 世界中に公開されます

インターネット（以下、ネット）にのせた文章や写真などは、見知らぬ人からも見られています。

## 2 一度のせてしまったら 全てを取り消すことはできません



のせた場所から消すことができたとしても、広いネットの世界ではどこかでコピーされていて、悪いことに使われる場合もあります。

## 3 名前や顔をかくして利用しても あなたがだれか分かります

「名前も顔もかくしているから分からないだろう」と軽い気持ちで悪口などを書くと、様々な記録から、あなたが探し出されます。

## 4 ネット上でのトラブルが これからの人生に影響してしまいます

じょうだんで友達に送ったつもりの文章や写真などが、ネット上で大きなさわぎとなり、テレビや新聞のニュースなどで大きく取り上げられ、進学や就職などに影響し、後悔する人が増えています。

## インターネットを楽しく安全に使うコツ

- ✓ 顔写真や学校名、連絡先などの情報は、自分のものも友達のものものせない。
- ✓ うそをついて近づいてくる悪い人もいるので、ネット上では相談や打ち明け話はしない。
- ✓ ネットでのやり取りは気持ちが伝わりにくいので、相手を思いやることを心がける。
- ✓ ネット利用で困ったことがあったら、かくさず、すぐに周りの大人に相談する。

情報提供：子どもたちのインターネット利用について考える研究会（子どもネット研）
子どもネット研（座長：お茶の水女子大学 教授 坂元 章）は、Yahoo! JAPANとネットスターが事務局を務める、メディア利用にかかわる専門領域を持つ研究者や教育関係者で構成された研究会です。

「美の国あきたネット」
**大人が支える！インターネットセーフティ**

大人が支える！ 検索

秋田県・秋田県教育委員会

「大人が支える！インターネットセーフティの推進」事業

**中・高生の皆さんへ**

パソコン、 スマートフォン、 音楽プレーヤー、ゲーム機・・・

# インターネットを安全に使うために知っておくべき四つのポイント

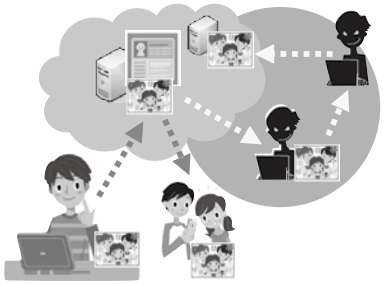
トラブルに遭(あ)う前に・・・
学校や家庭でぜひ話題にしよう！

インターネットセーフティ
PRキャラクター「うまホ」

## 1 投稿した文章や写真などは 世界中に公開されます

インターネット（以下、ネット）は情報の共有を前提としたサービスです。見知らぬ相手が、あなたの投稿を検索して見つけるかもしれません。「鍵付き」などの公開制限も絶対に安全とは限りません。

## 2 いったん投稿してしまったら 全てを取り消すことはできません



投稿元のデータを削除できても、ネット上に流出したデータを完全に削除することはできません。コピーされて、悪用されることもあります。他人に見られたくない文章や写真を投稿すべきではありません。

## 3 ネット上では 匿名(とく)性はありません

人の悪口を書いたり、人を不快にさせる画像などを投稿したりすると、ネットの接続記録や、投稿した文章・写真などの記録から、あなたが特定されます。

## 4 ネットでの発信トラブルが これからの人生に影響してしまいます

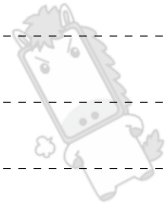
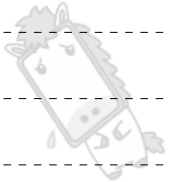
冗談のつもりの書き込みや、軽はずみな画像などの投稿が大きな騒ぎ（炎上）になることがあります。それによって、処罰される人や、進学・就職・結婚等に影響し後悔する人が増えています。

## インターネットを楽しく安全に使うコツ

- ✓ 顔写真や学校名、連絡先などの情報は、自分のものも友達のものも投稿しない。
- ✓ 見知らぬ相手の性別・年齢は信用しない。ネット上では相談や打ち明け話はしない。
- ✓ ネットでのやり取りは伝わりにくいもの。相手の理解を求め過ぎず、余裕をもつ。
- ✓ ネット利用でトラブルに遭ったら、隠さず、速やかに周囲の大人に相談する。

情報提供：子どもたちのインターネット利用について考える研究会（子どもネット研）
子どもネット研（座長：お茶の水女子大学 教授 坂元 章）は、Yahoo! JAPANとネットスターが事務局を務める、メディア利用にかかわる専門領域を持つ研究者や教育関係者で構成された研究会です。

「美の国あきたネット」
**大人が支える！インターネットセーフティ**

大人が支える！ 検索

MEMO